

2018年11月吉日

一般社団法人 日本塗料工業会

一般社団法人 日本シャッター・ドア協会

一般社団法人 日本サッシ協会

JPMS28 使用方法の注意事項について

標題の件、日本塗料工業会規格 JPMS 28 「一液形変性エポキシ樹脂さび止めペイント」は、平成 28 年版公共建築工事標準仕様書（建築工事編）及び同改修工事標準仕様書に採用され、2 年以上運用されてきました。その中で、誤った使用方法に起因すると考えられる不具合事例が、稀に発生しています。下記に使用方法の注意事項について記載していますので、JPMS 28 を採用する際には、今一度ご確認をお願いいたします。

記

1. さび止め塗料である JPMS 28 は、上塗りをして初めて優れた性能を発揮できます。上塗りをしていない状態では、塗料本来の性能を発揮できません。
2. JPMS28 の主成分であるエポキシ樹脂は耐水性、耐薬品性、付着性に優れていますが、さび止め塗装のまま長期に日光（紫外線）に当てるとチョーキング（白い粉の発生）の可能性があります。
3. チョーキングが出た場合は、全面軽く研磨紙ずりを行った後、上塗りをしてください。
4. さび止め塗料塗りから上塗りまでの期間が、塗料によって決まっています。その期間を越えた場合は、全面軽く研磨紙ずりを行った後、上塗りをしてください。

（平成 28 年版 建築工事監理指針（下巻）表 18.3.2 注 2 参照）

以上